

報道関係者各位

岡山県早島町教育委員会と 「プラスチックごみ削減及び熱中症予防の推進に関する協定」を締結

浄水型ウォーターサーバーのレンタル事業を行うウォータースタンド株式会社（本社：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：本多 均、以下当社）は、2026年4月6日（月）に岡山県早島町教育委員会（教育長：白神 敬祐）と「プラスチックごみ削減及び熱中症予防の推進に関する協定」を締結したことをお知らせいたします。



▲（右より）早島町教育委員会 教育長 白神 敬祐様、当社取締役関西第2支社 支社長 丸山 清治

■協定の概要

本協定は、早島町教育委員会と当社が連携し、ペットボトル等の使い捨てプラスチック製品の使用抑制を通じて、プラスチックごみの削減および熱中症予防の推進を目的として締結するものです。

本協定に基づき、早島町教育委員会はマイボトル対応型給水機の設置を中心に公共施設等での取り組みを進めるとともに、町民や事業者への普及啓発を通じて、マイボトル利用の促進と適切な水分補給習慣の定着を図ります。

また、当社は給水機設置への協力に加え、技術や知見の提供を通じて取り組みを支援します。双方が連携し、プラスチックごみの削減と熱中症リスクの軽減に貢献します。

■早島町教育委員会 教育長 白神 敬祐様コメント

この度のウォータースタンド株式会社との連携協定は、まさに本委員会が目指す教育ビジョンにも合致する、小中学校の児童生徒にとって有意義な取組となります。

本町では児童生徒が環境問題について SDGs の観点から学習し、自分たちでできる取組について研究を重ねております。この協定により設置されるウォータースタンドを利用することで、ペットボトルなどの廃プラスチックごみの削減に貢献できることなど、環境問題に少しでも貢献することで一層の意識高揚につながることを期待しております。

また、この協定によって設置されるウォータースタンドは、近年の酷暑において、児童生徒の活動が様々な場面で制限される中で、学習環境の改善や児童生徒の健康に大きく貢献できるものと考えています。こうした環境下において、本町の児童生徒が安全安心に学校生活を過ごすことができることは大変喜ばしく、様々な活動によって児童生徒が成長していく姿を楽しみにしております。

■ウォータースタンドについて

浄水型ウォーターサーバー「ウォータースタンド」は、ボトル不要でいつでもおいしい飲料水が使える利便性の高さ、運搬や使い捨て容器を必要としないエコな給水システムが支持され、子育て世帯を中心とした個人宅や、SDGs 達成に取組む法人、大学などに支持されています。

・当社の使い捨てプラスチックボトル削減に向けた取組

当社は使い捨てプラスチックボトル 30 億本の削減をミッションに掲げ、早島町教育委員会を含め全国の地方公共団体・教育委員会と「ボトルフリープロジェクト」を推進しています。当社の「ボトルフリープロジェクト」は、誰もがアクセスできる水道水を活用し環境負荷が少ない給水スタンドを整備し、マイボトル活用を推進するものです。

本活動を通じて、使い捨てプラスチック削減・CO2 排出抑制による地球温暖化の緩和と、水分補給による熱中症などの被害・健康増進による気候変動への適応の両立を実現します。この取組への協力を様々な組織・団体等に呼びかけながら、同様の取組を日本全国に拡大していきます。

当社の取組の事例掲載・受賞・補助事業への採択一覧

- ・公益財団法人さいたま市産業創造財団 デジタル技術活用新ビジネス・新サービス開発補助金
- ・かわさき SDGs 大賞 2023 特別賞「川崎市地球温暖化防止活動推進センター賞」
- ・令和 4 年度彩の国埼玉環境大賞「優秀賞」
- ・脱炭素チャレンジカップ 2022 「オルタナ最優秀ストーリー賞」
- ・令和 3 年度「リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰」受賞
- ・2021 年度日本子育て支援大賞
- ・農林水産省・消費者庁・環境省連携 サステナアワード 2020 伝えたい日本の「サステナブル」サステナアワードルーキー賞
- ・経済産業省関東経済産業局 中小企業の SDGs 取組事例
- ・国立環境研究所気候変動適応センター 気候変動適応情報プラットフォーム

